

ポイント

【総合戦略】

基本目標の4つの内の2つ

- 一次産業の強化や新たな価値創出により雇用を確
- 都市圏からの人の流入・移住促進に向けて、働き
- ☆目標の達成に向けた施策
  - ・町民の力、町の資源を活用した商品開発
  - ・豊浦町の食を堪能できる観光商品の開発とイバ
  - ・豊浦町の魅力発信と満足度の高いサービス提供

# 持続可能なまちを目指して まちの強みを新商品の開発に

平成27年10月、まちの活性化と人口減少対策に向け「総合戦略」を策定しました。戦略では、4つの基本目標を掲げ、本町の持つ「強み」を活かし、「弱み」を克服することで、持続的に活性化していくことを目指しています。今回、その戦略の施策の中から、新商品開発と町民向け体験モニターツアーの2つの取り組みを紹介いたします。

## 想いをカタチに

総合戦略の基本目標の達成に向けて、各事業者が抱える商品開発や販路拡大などの困りごとに対して、専門機関と連携して、国の補助事業を活用しながらサポートいたしました。3事業者とも新たな商品で事業展開をし、「まちの知名度向上や地場産品のPR」につながっています。商品開発や販路拡大などをお考えの方は、お気軽にお問い合わせください。

問 水産商工振興課 商工観光係 ☎ 83-1408

### 大岸 たびよか (株)高岡 旅良菓ぷっちーチョコ

ベリータウン豊浦構想により収穫されたベリー類を使用したスイーツを開発したいという要望に対し、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)の支援事業を活用して、専門家を招き「ベリータウン豊浦新スイーツ開発会議」を開催し、新スイーツ開発に向け協議を行い、2月中旬に道の駅とようらで販売を予定しています。



**オススメ**  
地元のいちごを使用したムースを高級チョコレートで包んだ新しい食感のスイーツです。

### 新山梨 ハーブ工房せいはいは ハーブティー

オリジナルブレンドのハーブティーのパッケージを変更したいという要望に対し、商工会・町と連携し、関係者との打ち合わせの場を設け、なるべく少ない投資でパッケージを変更する方法を検討しました。また、取引拡大に向けて、参加された商談・相談会に出席しました。



**オススメ**  
農薬を使用しないでハーブを栽培する相川代表の安心・安全に対する想いを反映させた統一ロゴのパッケージに生まれ変わり、昨年12月から道の駅とようらで販売をしています。

### 礼文華 (有)北海スキャロップ まるごと味付帆立

地元のホタテを使用した加工食品を開発したいという要望に対し、支援組織を紹介し、新商品「まるごと味付帆立」ができあがり、これからもホタテを使用した新たな加工商品の開発を目指しています。

商品は、2月中旬に道の駅とようらで販売を予定しています。



**オススメ**  
一般的にホタテの缶詰は水煮や、貝柱をほぐしたフレーク状で料理に使うものが多いですが、こちらの商品は貝柱を丸ごと調味液に漬け、開けてすぐ食べられるように味付けをしております。

もっと幅広い年齢層に手に取っていただけるように商品のパッケージを刷新しました。そのおかげで、新たなお客さんや他の事業者さんとの係わりもでき、思い切って挑戦して良かったと思っています。



ハーブ工房せいはいは 相川静可さん